



海面に浮遊する木材を処理してほしい

相談の内容



港の沖合に、船舶の航行に危険を及ぼす可能性がある木材（長さ約6mの廃船の底板）が漂流しているのを見つけた。ボートで港までけん引したものの、大きすぎて処理が難しく、海岸に係留するのも危険なので対処してほしい。

木の処理が完了しました！

こう解決！

相談を受け付けた行政相談委員は、現地を確認した上で、海上保安部に連絡し木材の処理を依頼しました。

海上保安部が直ちに来港し、港湾内の棧橋に木材に係留した後、木材の処分については県建設事務所に引き継がれました。

その結果、早速、県建設事務所が業者を手配し、木材の処理を完了することができ、船舶が安全に航行できるようになりました。

